




161GSP

簡易ユーザーマニュアル



スイッチ操作方法



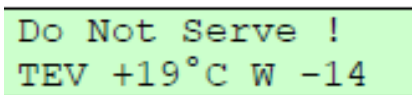
 <p>ストップ</p>	<p>機械停止</p> <p>このボタンを押すと、機械は停止します。</p> <p>機械はストップ状態からは全ての機能に入ることができます。</p> <p>原料投入されている場合、画面はストップ状態では下記の時刻表示がされます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>06:25:06 Sat</p> </div>
 <p>主電源ボタン</p>	<p>機械の電源が入り、ランプが点灯します。</p> <p>機械を使用しない時は主電源を切って下さい。</p> <p>また、機械作動中に主電源を切る事はお止め下さい。</p> <p>機械故障の原因になります。</p>
 <p>製造</p>	<p>注意</p> <p>製造はミックス補充ランプが点灯している状態では作動しません。</p> <p>また、24 時間に 1 度加熱殺菌を行っていない場合は製造ボタンをおしても加熱殺菌工程が開始してしまいます。</p> <p>製造工程</p> <p>ミックスは、設定された HOT（製品固さ）に到達するまでシリンダー内</p>

で冷却されます。
製造が完了した時点でタンク温度が、貯蔵設定温度以上の場合、タンク冷却が開始します。
設定温度に到達しますとタンク冷却は停止しますが、ホッパーモーターは遅延して回転します。
最後の製品抽出から 10 分以上製品抽出が無い場合、製品固さをチェックする為に約 10 秒間ピーターが回転します。
製品固さが、HOT が設定された数値分より低くならない場合は、十分な固さが保持されていると判断されて固め直しは行われません。
HOT が設定された分低くなった場合は再度、冷却が開始し、HOT に到達するまで冷却を続けます。

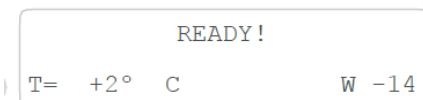
ディスプレイの表示は、製造ボタンを 1 度押すごとに画面表示が変更されます。

画面表示は以下の通りです。

・製造中の場合、以下の表示がされます。



・製造が完了した場合、以下の表示がされます。




表示例

上段：HOT 到達したため、抽出可能

下段左：タンク温度

下段右：分解洗浄日残数



上段：タンク温度 (TEV)

下段：左シリンダー温度 (TEC)



上段左：HOT 設定値

上段右：シリンダー、現在のHOT
本日の製品抽出数

Daily Cones
00375

機械設置後のトータル抽出数

Total Cones
0473161942

各センサー温度

TEV+010 TGV-022
TEC+013 TE1-012

上段左：タンク温度
上段右：タンク吸入管温度
下段左：シリンダー管温度
下段右：シリンダー吸入管温度

TCN+039 TRC+017

上段左：コンデンサー温度
上段右：コンプレッサー温度


***再度、製造ボタンを押しますと最初の画面に戻ります。**


洗浄日

設定された日数に近づくと製造中にホンジツブンカイセンジョウ！と表示されます。

更に時間が経過して設定日数に到達すると製造は出来なくなり、加熱殺菌、貯蔵、攪拌の機能のみとなります。リセット方法はスピゴットを外してスピゴットオープンアラームを点灯させて下さい。1日の経過時刻は、23:53~23:56の間です。

08:10:05 Wed
Wash today!

	<p>スピゴットを外す事により、下記 W-**表示がリセットされます。</p> <div data-bbox="470 387 874 488" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> READY! T= +2° C W -14 </div> <p>原料投入後の無操作状態での点灯 停止状態で原料を投入してミックスランプが消えたままで 1 時間経過した場合、' Wash today!' のメッセージが表示され、製造、加熱殺菌、貯蔵のいずれの機能も作動しなくなります。 解除するには、スピゴットを外して、スピゴットミソウチャクのアラームを点灯させることが必要となります。 これは、原料だけではなく、殺菌剤や塩素の濃い水道水でもミックスレベルセンサーが反応して作動する可能性がありますのでご注意ください。</p>
<div data-bbox="225 943 392 1070" style="text-align: center;">  </div> <p>ミックスランプ</p>	<p>ミックスレベルセンサー</p> <p>ミックス追加ランプ</p> <p>ミックスレベルがミックスセンサーの上部センサー部分より下回った場合、ミックスランプが赤く点灯して、画面に ADD MIX（ミックスツイカ）が出て画面が点滅します。</p> <div data-bbox="464 1149 785 1249" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Add Mix 12:17:05 W-14 </div> <p>ミックス切れランプ</p> <p>タンクのミックスが最小レベルを下回った場合、Mix out（ミックス ギシ）が上段に表示されます。 ミックスアウトの場合もミックスランプが赤く点灯します。ユーザープログラムでミックスブザー音を YES に設定している場合は断続的にブザーが鳴ります。 ミックスアウトが点灯し場合、抽出数は制限されます。 また、抽出量は MIR（ピストンの上下）が作動した回数です。 設定数量を抽出すると製造が出来なくなり、自動的に貯蔵に切り替わります。 ミックスアウト後の表示は以下の通りです。</p> <div data-bbox="470 1816 788 1917" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Mix Out LAST CONES 5 </div> <p>*残り抽出数が 5 個であることを意味します。</p>

 <p>加熱殺菌</p>	<p>ミックスアウトが表示されている間は通常の画面表示はされません。</p> <p>加熱殺菌ボタン 加熱殺菌は ADD MIX（ミックスツイカ）が点灯している状態では作動しません。 ユーザープログラム設定で自動加熱殺菌機能を設定出来ます。これを設定した場合は、毎日決まった時間に加熱殺菌が開始します。 通常の設定は NO になっています。</p> <p>加熱殺菌作動 加熱殺菌を開始するには加熱殺菌ボタンを 5 秒間 押します。 5 秒後に加熱殺菌が開始してからは途中で中止することは出来ません。 途中で停止した場合は 'PASTONEEDED!' のアラームが点灯します。 'PASTO END' のメッセージがディスプレイに表示されていても履歴に残っていない場合は加熱殺菌が終了していない場合です。 この場合、製造をすることは出来ずに強制的に加熱殺菌に入ってしまうます。</p> <p>テオレマチェック機能 (Check MWG) 加熱殺菌ボタンを 10 秒間長押しすると自動的にテオレマ（遠隔情報交換システム）の通信チェックが作動してしまいます。 *故障では御座いませんが、通常は技術者以外行いません。 テオレマが装着されていて通信に問題が無い場合は下記表示がされます。</p> <div data-bbox="464 1391 775 1487" style="border: 1px solid black; background-color: #ADD8E6; text-align: center; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>MWG OK</p> </div> <p>テオレマが装着されていない機械。または、通信に問題がある場合は下記表示がされます。</p> <div data-bbox="464 1630 775 1727" style="border: 1px solid black; background-color: #ADD8E6; text-align: center; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>NO MWG</p> </div> <p>画面の表示は自動的に消えます。ただし表示がある間は操作が出来なくなります。 表示が消えない場合は一度電源を落として下さい。</p>
---	---

加熱殺菌工程

加熱殺菌工程は、+68℃まで加熱 ⇒30分保持⇒ +4℃まで冷却の工程を行います。

加熱殺菌完了

加熱殺菌が終了後“PASTO END”メッセージがディスプレイに表示されます。

```
- Pasto End -  
10:17:50 Mon
```

上段：加熱殺菌が完了した事を意味します

下段：加熱殺菌完了時刻

殺菌完了後は貯蔵機能にて原料を貯蔵しています。

加熱殺菌工程のディスプレイ表示

加熱殺菌ボタンを押すことにより変更することが可能です。

加熱中の画面表示

```
- Heating -  
Do Not Serve !
```

上段：加熱中

下段：製造不可

```
Hopper ↑ +023°C  
Cylinder ↑ -013°C
```

上段：タンク温度

下段：シリンダー温度

↓：冷却中/ ↑：加熱中

```
TEV+066 TGV+070  
TEC+067 TE1+068
```

上段左：タンク温度/上段右：タンク吸入管温度

下段左：シリンダー吸入管温度/下段右：シリンダー吸入管温度

70℃到達後、保持中最初の表示

```
-Heating Pause-  
Do Not Serve !
```

30分保持中の画面表示

Pause Time 30:00

*残りの保持時間を表示

加熱殺菌ボタンを押すと各センサー温度が表示されます。

TEV+066 TGV+070
TEC+067 TE1+068

上段左：タンク温度/上段右：タンク吸入管温度

下段左：シリンダー吸入管温度/下段右：シリンダー吸入管温度

TCN +30 TRC +17

上段左：コンデンサー温度

上段右：コンプレッサー温度

冷却中の画面表示

- Cooling -
Do Not Serve !

加熱殺菌ボタンを押すと各センサー温度が表示されます。

Hopper ↓ +065°C
Cylinder ↓ +066°C

上段左：左タンク温度/上段右：右タンク温度

↓ 冷却中/↑ : 加熱中

TEV+066 TGV+070
TEC+067 TE1+068

上段左：タンク温度/上段右：タンク吸入管温度

下段左：シリンダー温度/下段右：シリンダー吸入管温度

TCN +30 TRC +17


上段左：コンデンサー温度

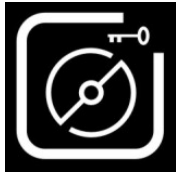
上段右：コンプレッサー温度

デフロスト

タンクに凍付きが発生しますとタンク冷却を中止して、ホットガスが流れて自動的にデフロスト（霜取り）を行います。

ミックスが少ない場合や粘度が高い場合、デフロスト（霜取り）が多くなり、冷却時間が長くなることがあります。

	<p>設定数値の上昇 加熱殺菌ボタンにて、プログラム設定数値を上げることが出来ます。</p>
 <p>貯蔵</p>	<p>貯蔵 タンク、シリンダーを+4℃で保存します。</p> <p>貯蔵中に貯蔵ボタンを押すことにより画面表示を変更出来ます。</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #e0ffe0; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>Hopper ↓ +015℃ Cylinder ↓ +012℃</p> </div> <p>上段：タンク温度 下段：シリンダー温度 ↓ :冷却中</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #e0ffe0; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>TEV+066 TGV+070 TEC+067 TE1+068</p> </div> <p>上段左：左シリンダー温度/上段右：右シリンダー温度 下段左：左シリンダー吸入管温度/下段下：右シリンダー吸入管温度</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffff00; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>TCN +30 TRC +17</p> </div> <p>上段左：コンデンサー温度 上段右：コンプレッサー温度</p> <p>アラームのリセット 画面に表示されているアラームメッセージをリセットします。 アラームが表示した場合、アラームの原因が解除されてもメッセージを表示したままでは各機能を作動させることが出来ません。 ただし、製造、貯蔵に停電が発生した場合、電源が復旧した時に画面にパワーオンが表示されますが、TEV（タンク温度）が「設定された貯蔵温度+5℃」以下の場合、以前の機能を継続します。 この場合、貯蔵ボタンを押してアラームリセットを行い、通常画面に戻して下さい。</p> <p>アラームリセットを行わないと別の機能を作動させる事は出来ません。</p> <p>設定数値の下降 貯蔵ボタンにて、プログラム設定数値を下げる事が出来ます。</p>



攪拌

攪拌ボタン

ビーター攪拌、シリンダー加熱をします。STOP ボタン、または約 30 秒後自動的に止まります。

攪拌の作動

攪拌ボタンを押すことにより、作動を変更することができます。

```
HOT=058 TEC+014  
Beater ON
```

左上段：ビーター負荷 右上段：シリンダー温度

下段：ビーター起動

```
HOT=058 TEC+014  
Beater + Heating
```

左上段：ビーター負荷 右上段：シリンダー温度

下段：シリンダー加熱起動

シリンダー温度が 20℃になるまで加熱します。

温度は通常 20℃で設定されています。

キーロック

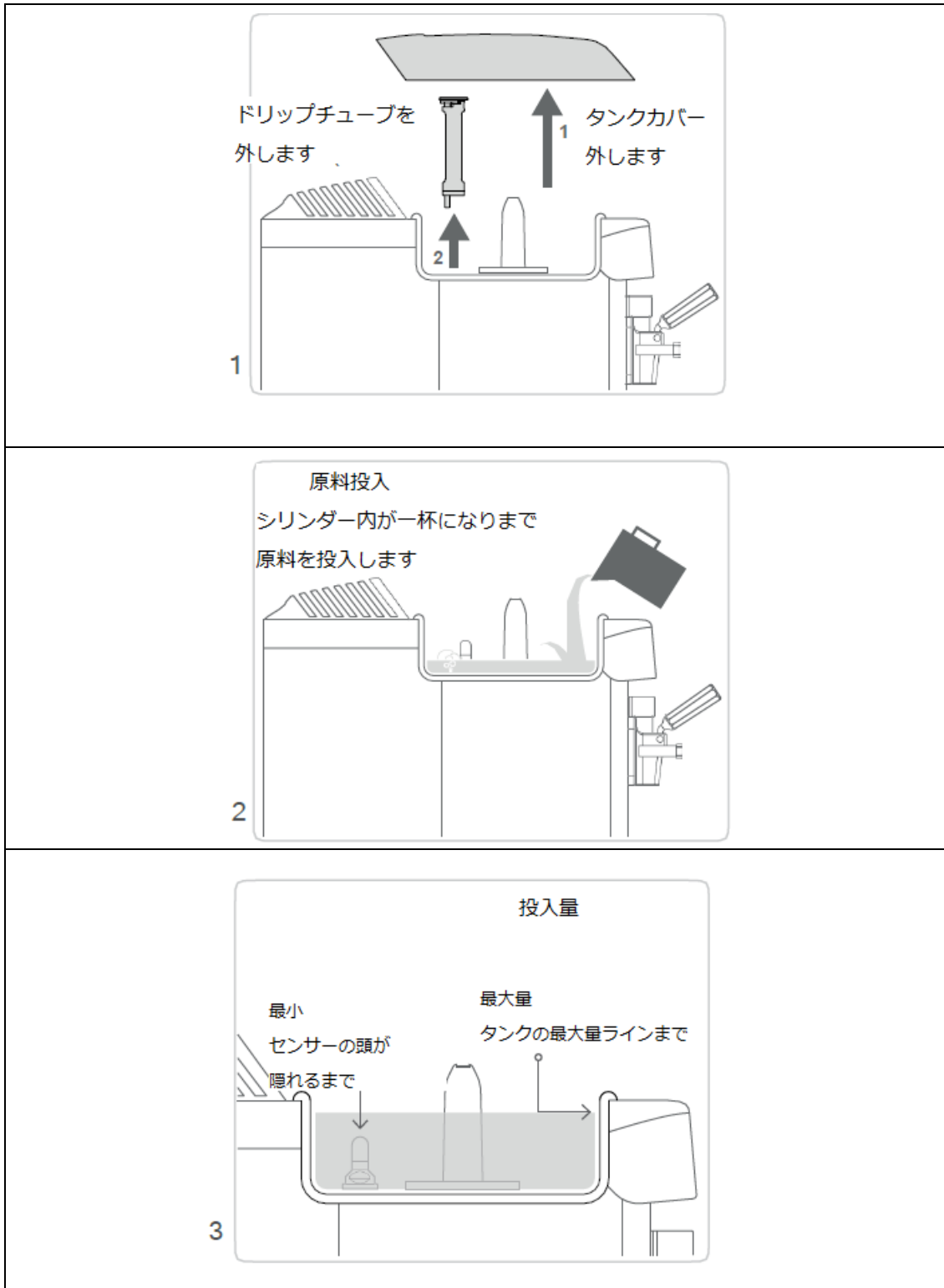
攪拌ボタンを 3 秒間押すことでキーロックが掛り、スイッチ操作を無効・有効にすることができます。

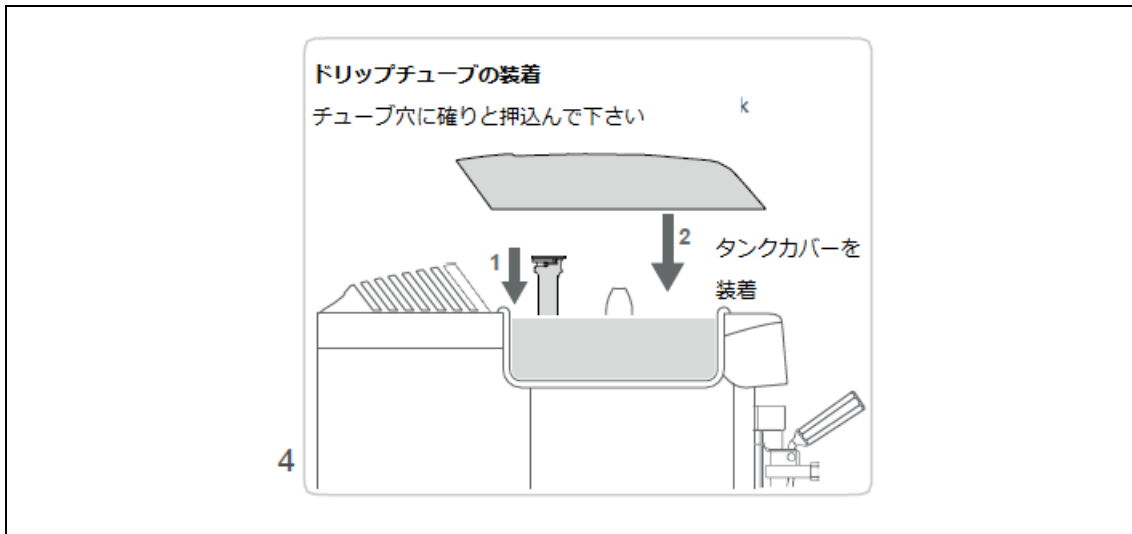
分解洗浄時の誤作動防止などに使用します。

解除方法は攪拌ボタンを 3 秒間押すことにより解除出来ます。

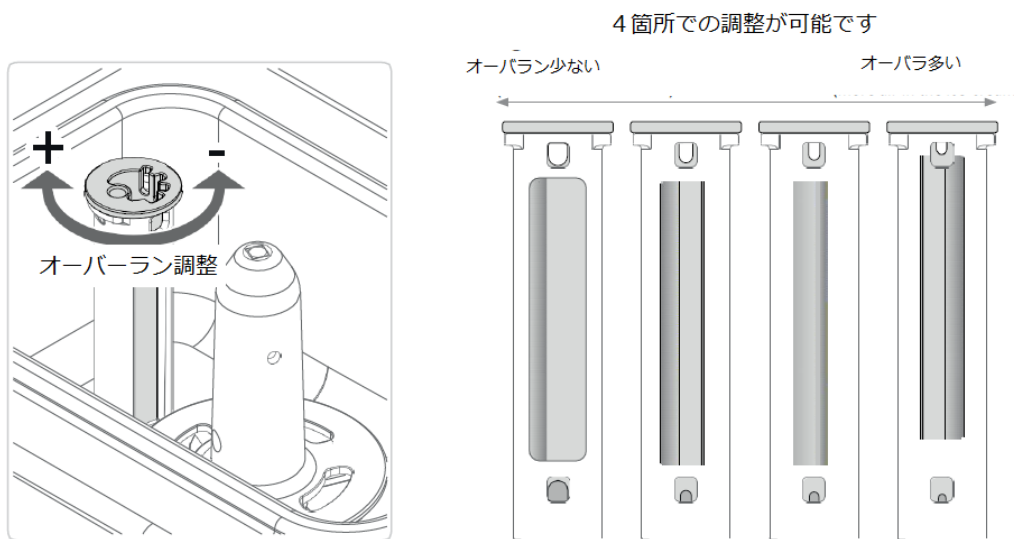
分解洗浄時の誤作動防止にお使い下さい。

原料投入方法

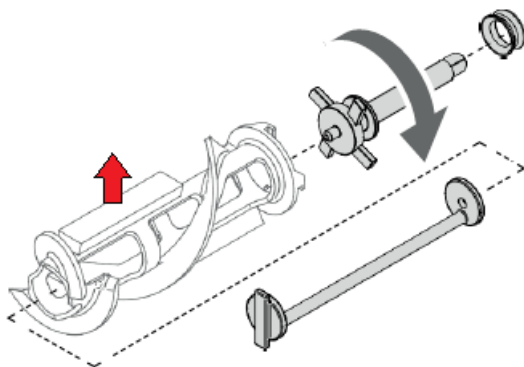




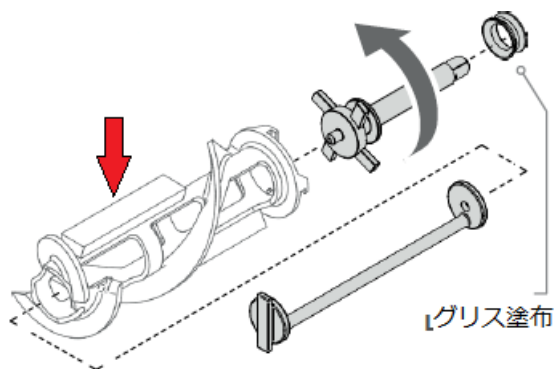
オーバーラン調整方法



ビーター分解及び組立て方法



分解方法
 スクレーパーを引っ張り外します。
 ビーターシャフトを正面から見て時計方向に回転させるとビーター本体から外れます。
 センタービーターも回転させ、ロックを外して、引き抜くと外れます。



組立て方法

スクレーパーの 2 箇所をセットポジションを合わせて押し込みます。
 ビータシャフトを正面から見て反時計方向に回転させるとビーター本体に固定されます。
 センタービーターも回転させ、ロックして装着します。



ドリプチューブ分解及び組立て方法




インナーチューブを回転させて外すポジションにする



ユーザープログラムアクセス方法

* 製品固さや時間変更方法

	<p>① 停止ボタンを押します。</p>
	<p>② 停止ボタンと貯蔵ボタンを同時に長押しします。</p>
	<p>③ ディスプレーにと'Manager Menu' 表示されましたら停止ボタン、貯蔵ボタンをはなします。</p>
	<p>④ 停止ボタンを押し、U1、U2 と順番に表示させ、U16、U17 のメニューまでスクロールすると画面表示はU1に戻ります。</p>

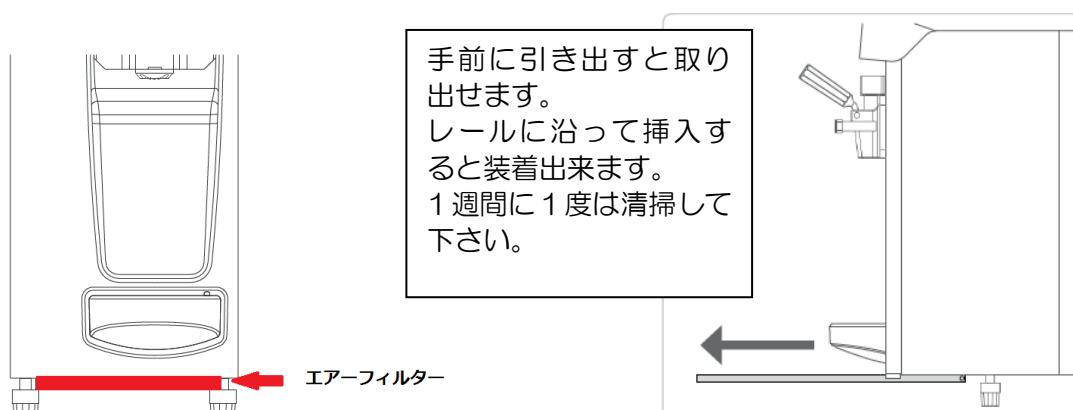
	<p>⑤ 加熱ボタンを押すと数字は増えます。 貯蔵ボタンを押すと数字は減ります。</p>
	<p>⑥ 停止ボタンを押しますと、次のプログラムに移ります。</p>
	<p>⑦ 数値を設定したら攪拌ボタンを押し設定値を保存します。 数値設定後約 30 秒何も操作を行わなかった場合は記憶されずに元の表示に戻ります。</p>

ユーザープログラム表

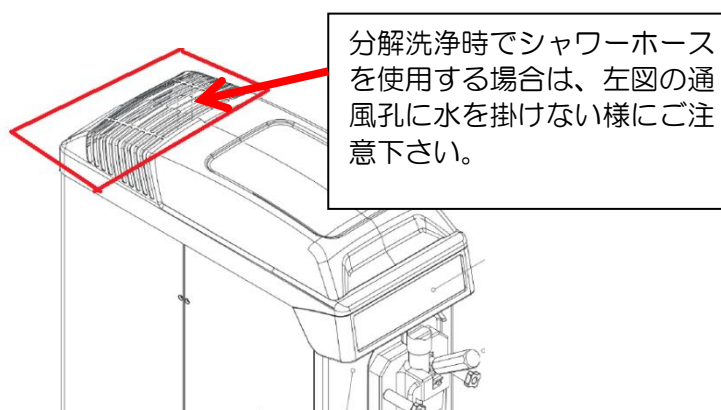
No.	表示	意味	初期設定
U01	ジコク	時設定	*****
U02	フン	分設定	*****
U03	ヨウビ	曜日設定	*****
U04	ヒニチ	日にち設定	*****
U05	ツキ	月設定	*****
U06	ネン	年設定	*****
U07	ゲンゴ	表示言語を下記から設定できます。 Italian, English, German, Spanish,	English
U08	ジドウセイソウスタート	自動製造開始時刻 設定時刻になると、自動で「製造」を開始させる事ができます。時刻でなく” auto” に設定すると、加熱殺菌終了後、直ちに製造に切り替わります。 “No” に設定すると、自動での製造開始は行いません。 <注意> <u>製造に入れて、1時間以上製品の抽出が少ない又は無い場合、シリンダー内の製品の固さが十分でなく、ダテてしまう場合がありますので、必要以上に製造に入れないよう、ご注意ください。</u>	No (無効)
U09	ジドウカネツサッキン	自動加熱殺菌開始時刻 設定時刻になると、自動で「加熱殺菌」を開始させる事ができます。 “No” に設定すると、自動での加熱殺菌は行いません。 <注意>	No (無効)

		<u>タンク内の原料の量が少ないと、(レベルサインが点灯) 設定時刻になっても加熱殺菌を開始しませんのでご注意ください。</u>	
U10	ミックスツイカケイホウ	アドミックス用レベルセンサー作動時のブザー音 (ストップにいれた場合はYesにしてもブザー音なし)	No
U13	HOT	製品固さ	*****
U14	Extra Hop.Agit.	製造、貯蔵運転中、定期的なタンク攪拌運転選択 有効 (Yes)/無効(No)	No
U15	12/24時間制表示	YES:12時間制, NO: 24時間制	No

フィルター清掃



洗浄時の注意





本社代表 〒154-0005

東京都世田谷区三宿 1-13-1 東映三宿ビル 5F

TEL 03-5779-8864

FAX 03-5779-8853

[URL:http://www.carpigianijapan.co.jp/](http://www.carpigianijapan.co.jp/)

本マニュアルに記載されている内容は予告なく変更される場合がございます。

予めご了承ください。

